

大坂製造所が落成

大浜工場と共により専門化



工場見学を終えたお客様たちは、バスに分乗して、大浜工場体育館のバーティー会場に移動。

バーティーに先だって、高柳専務が「厳しい経済環境下ではあるが、お客様のニーズに 대응べく、短納期をめざして大坂製造所を建設。開発設計、生産技術、製造が一体となった新工場です。従来の大浜工場は、ジャンクシヨンブロック、リレーブロック、フューズブロックなどの部品組立、プレス、メッキ、印刷、塗装などの工程になった。お互いが専門を深く掘り下げて21世紀に進みたい」と開会の辞。

矢崎部品・大坂製造所の新築落成披露が10月30日、地元来賓一〇〇名を招いて行われた。

矢崎社長は「円高問題、日本人の意識変革など、我々を取り巻く環境はめまぐるしく変化している。こうした環境変化に対応すべく、世界の各地に工場進出しているが、この大坂製造所が、世界の人の手本となるようなモデル工場になってもらいたい」と挨拶。



来賓の方と一緒に鏡開きをする矢崎社長

大塚所長(大浜工場長兼任)による工事経過報告のあと、神谷町長、橋本県会議員、赤堀町議長の来賓祝辞がつづいたあと、森下町副議長の乾杯の音頭でバーティーが開幕、ご来賓のみなさまは、心から矢崎を祝福していた。

【大坂製造所の概要】

所在地 静岡県小笠郡大東町
大坂六五三二一

敷地面積 一三三二六平方メートル
延床面積 二階建て、八七五六平方メートル

従業員 四〇〇人

電話 〇五三七七二一五
七一一